

バイリンガル・マルチリンガル子どもネット（助成：社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会）

BM子ども相談室 第6回ミニ勉強会

# 多言語環境での子育ての「ことば」 ワークショップ

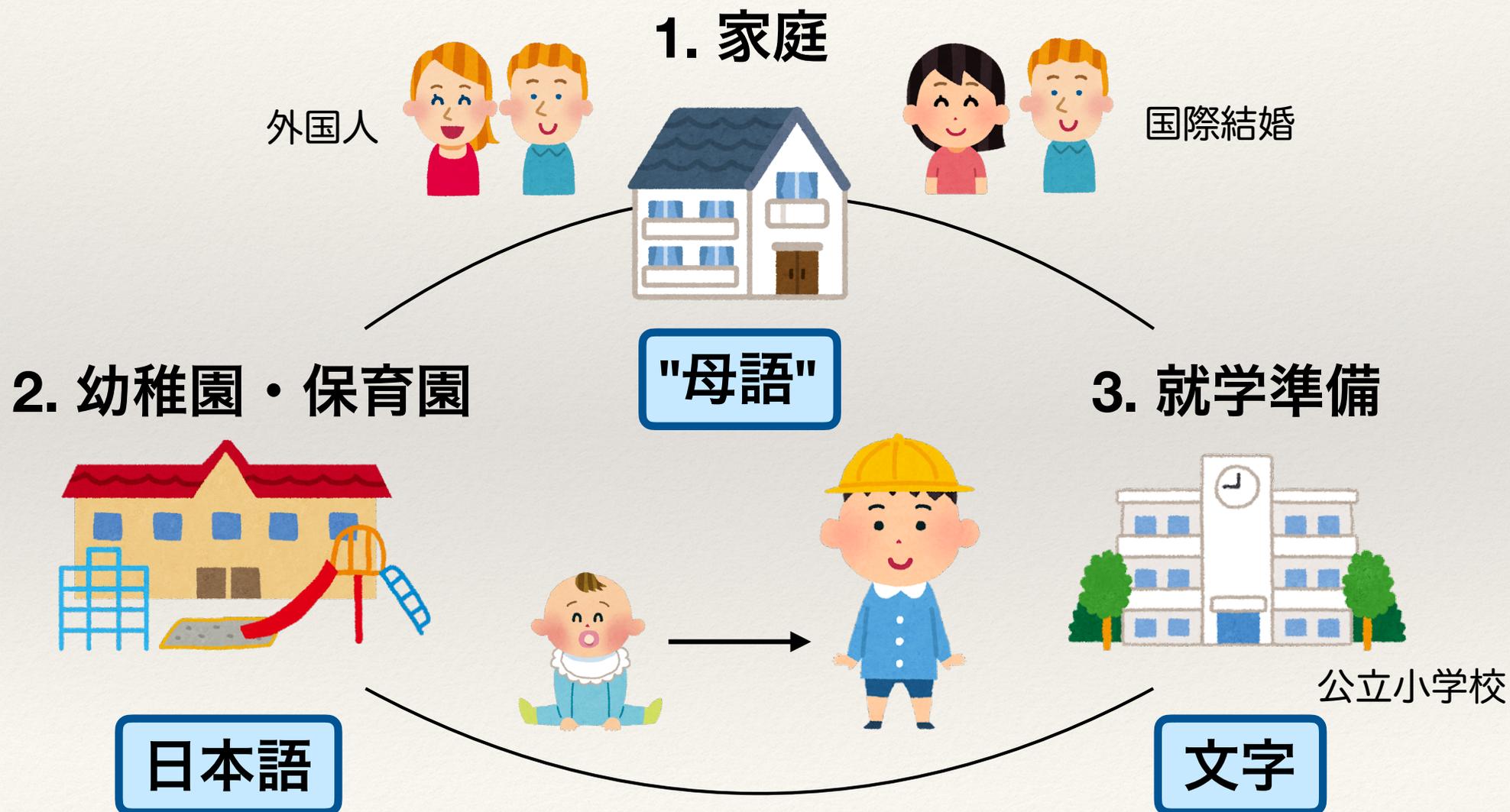
奥村安寿子

（一橋大学・日本学術振興会）

2022年3月6日 於 武蔵野スイングホール

# ワークショップの目的

## 多言語環境での子育ての「ことば」



# 家庭で出来ること・すべきこと

## ● 家庭では"母語"？



保護者が子育ての「ことば」を選ぶときに、考えて／大切にしたいこと。

1. 最も自信を持って、安心して使える
2. 最も多くの経験、思い出を伴う
3. 最も豊かな内容を伝えられる

...のは、何語か？

# 家庭でできること・すべきこと

1. 最も自信を持って、安心して使える（情緒）
2. 最も多くの経験、思い出を伴う（文化・継承）

言語は、単なる意思疎通の手段ではなく、

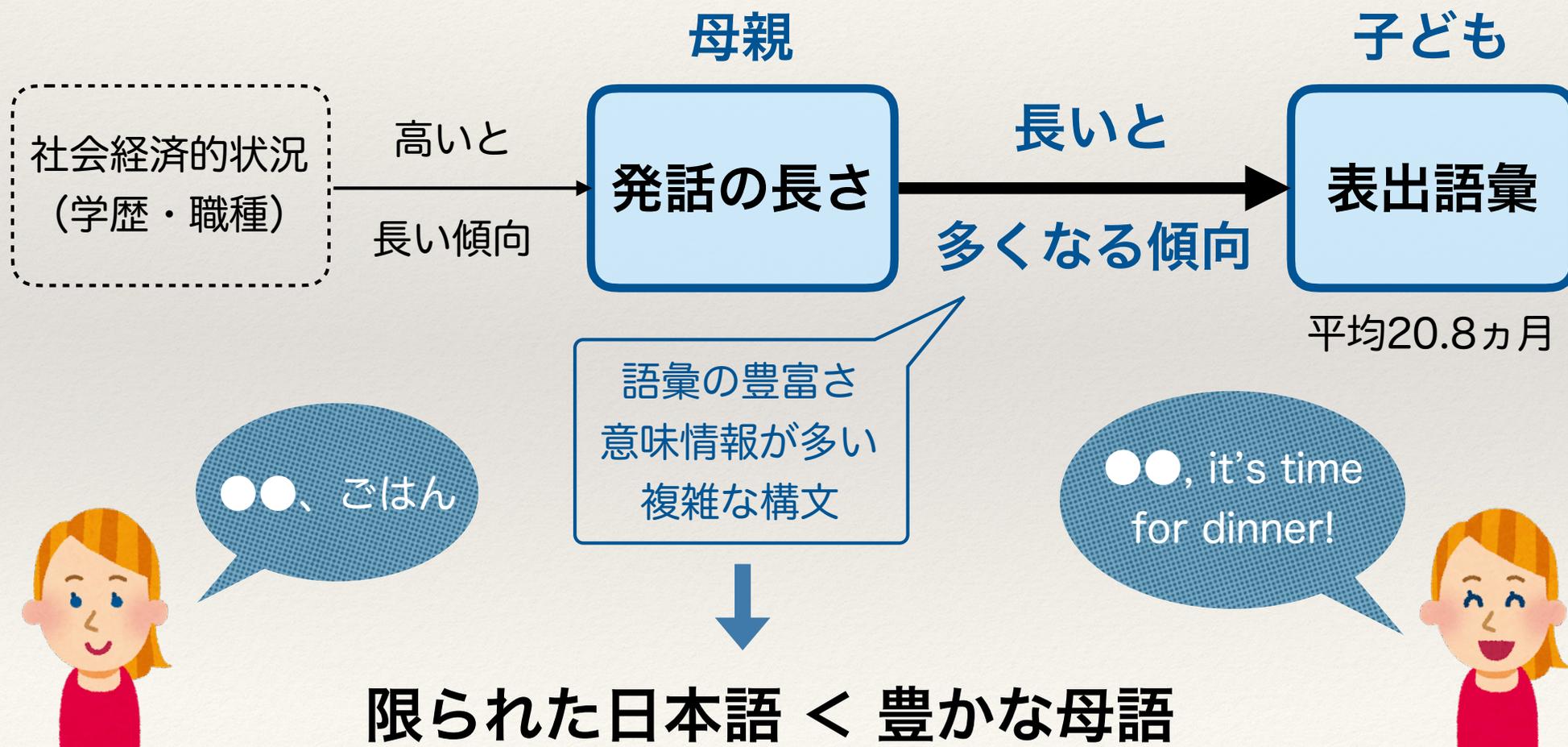
- ◎ 保護者と子どもの、情緒的なつながりを作るもの。
- ◎ 保護者から子どもに、文化を伝えるもの。
- ◎ 保護者と子どもの、情緒的に安定した関わりは、愛着や対人関係の基礎形成に不可欠。

# 家庭でできること・すべきこと

## 3. 最も豊かな内容を伝えられる (言語レベル)

世話・遊び場面の会話分析 Hoff, 2003

対象：モノリンガル家庭



# 家庭でできること・すべきこと

## ● 家庭言語の問題

- ◎ 話題や語彙が限定される、偏りが大きい。
- ◎ 指示的な発話が多くなりやすい。

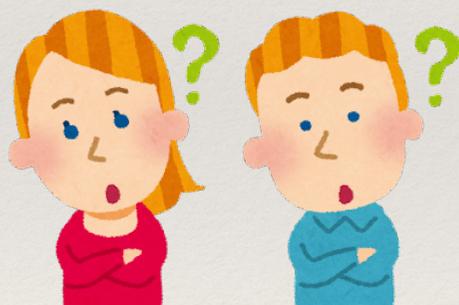
## ● 家庭でできること

- ◎ 日常のやり取りの工夫 → **ロールプレイ**
- ◎ 読み聞かせ（母語、日本語）
- ◎ ごっこ遊び
- ◎ テレビ、アニメ、映画などを、一緒に見て語り合う

# 幼稚園／保育園でできること・すべきこと

## ① 母語による子育てを奨励する

家でも日本語にするべき？



お家では、保護者のことばで、お子さんと関わって下さい。その方が、ことば全体が良く伸びますよ。

日本語は、幼稚園／保育園でしっかり見ていきます。

- ➡ 保護者が母語で子育てすることを肯定する。
- ➡ 日本語は、園でしっかり育てることを伝える。

# 幼稚園／保育園でできること・すべきこと

## ② 子どもの状態に応じた関わり

- ◎ 日本語が、まだあまり分からない。
- ◎ 集団への参加が難しい。
- ◎ 基本的な生活習慣が未確立。

- ・ 一斉指示の後で個別指示
- ・ 分かりやすい言葉、絵、動作で伝える
- ・ 自由遊びでの声かけ
- ・ 集団参加の補助
- ・ スモールステップ...etc

➡ 日本語モノリンガルでも、ゆっくりな子はある。

➡ 子どもの状態と必要に応じた個別対応を、集団生活の中で進めていく。

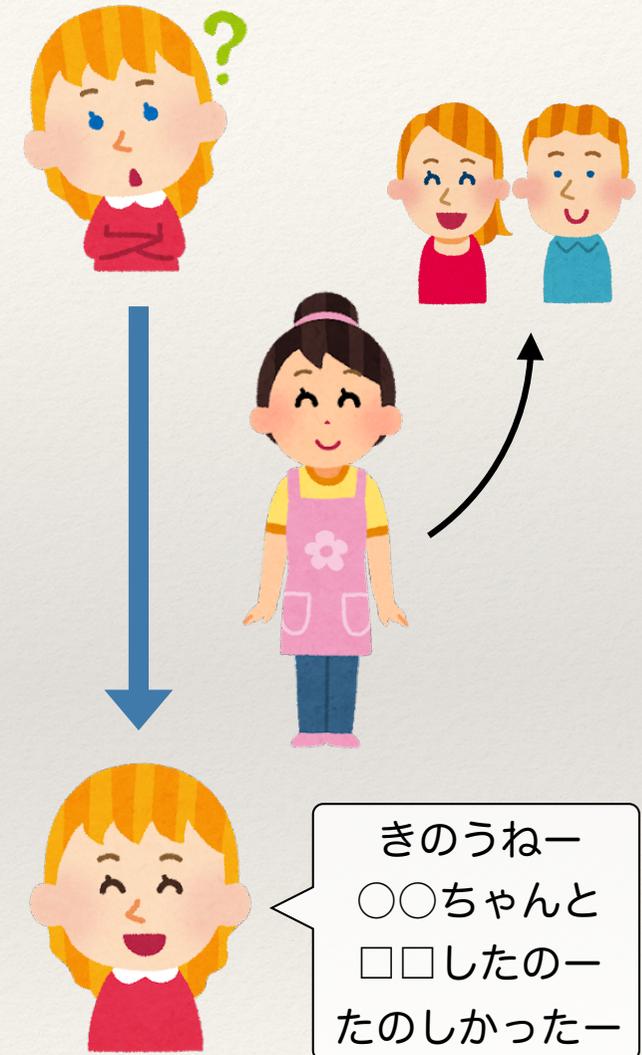
# 幼稚園／保育園でできること・すべきこと

## ③ 日本語の発達を客観的に見守る

- ◎ 語彙の数・量
- ◎ 指示や説明を聞いて、理解できるか？
- ◎ 何語の連鎖／文を話しているか？
- ◎ 助詞を使うか？
- ◎ 過去や未来のことを話せるか？
- ◎ 自分の気持ちを話せるか？
- ◎ 話したい、伝えたい様子が見られるか？

➡ 日本語の成長を、**保護者に伝える**。

➡ 伸びが少ない場合は、**注意＋より丁寧な関わり**を。



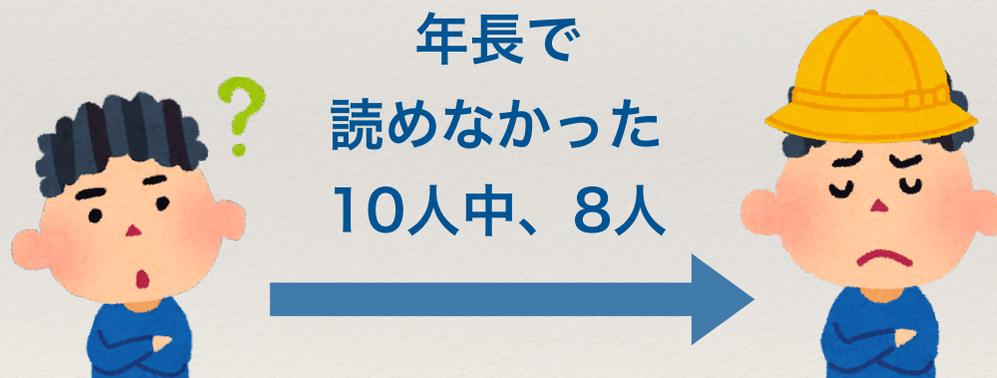
# 就学準備としてできること・すべきこと

- 5歳児（年長）の到達目標
- ◎ ひらがなの清音を**ほぼ読めること**
- ◎ 夏頃までに、**40/45文字**

さ	に	ま	い	う	め	る	は	な
き	か	れ	こ	も	た	て	ゆ	ち
を	つ	す	み	わ	り	く	ろ	や
せ	よ	ほ	そ	お	の	ね	け	む
あ	ふ	え	へ	ぬ	ら	ひ	し	と

な、ら?、…

げ・ん…か…



年長清音	1年生：音読	
	遅い	正常
0～39	81名	15名
40～45	51名	144名

Okumura, Kita, Kitamura & Oyama (2022)

➔ **遊びや生活を通じて、文字への興味を育て、ひらがなの習得を促す。**

# 就学準備としてできること・すべきこと

## ● なぜ就学"準備"で文字なのか？



はたけに、  
かぶが  
できました。



はたけに、カブが出来ました。  
今まで見たこともないような、  
とっても大きな大きなカブです。

ひらがな指導の配当時間

- ・ 清音：6-8コマ（数時間）
- ・ 特殊音節：10コマ前後

は……た…  
けに……か  
ぶ？……

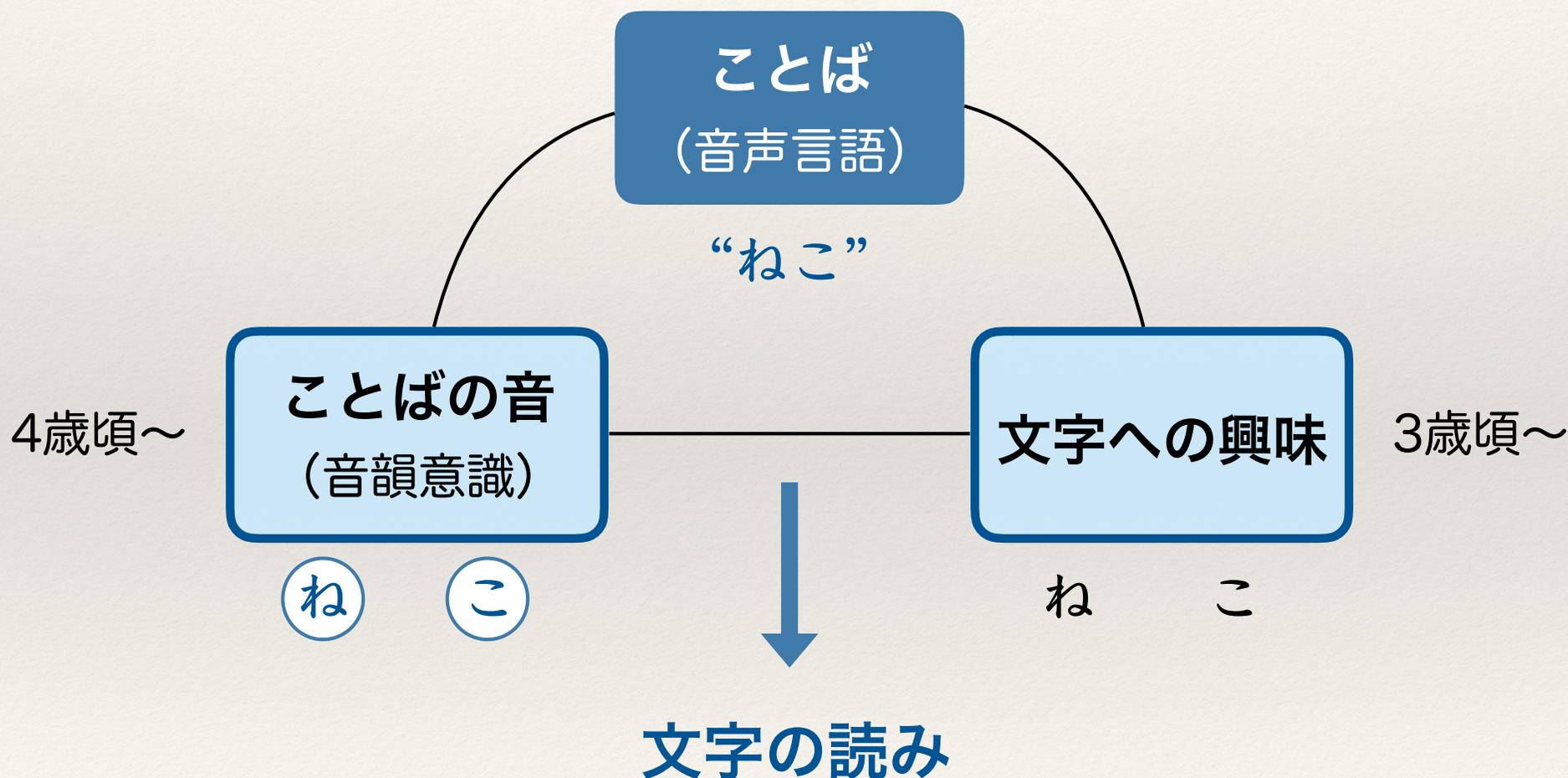


1年生で音読が遅い

→ 文章の読解が進まない。

# 就学準備としてできること・すべきこと

## ● 文字を読めるようになるには？



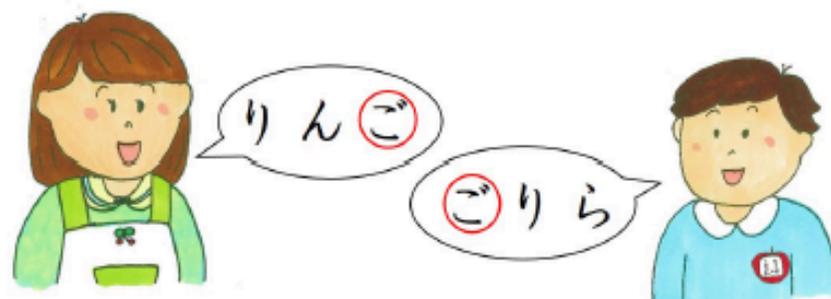
# 就学準備としてできること・すべきこと

## ● ことば遊び（音韻意識を育てる）

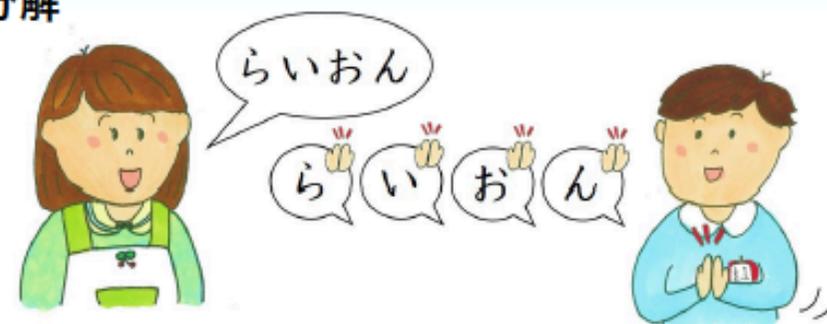
### ことばあそび 【時間：それぞれ3分～】

目的 ことばに含まれる音に気づき、音を分けたり、取り出せるようになる。

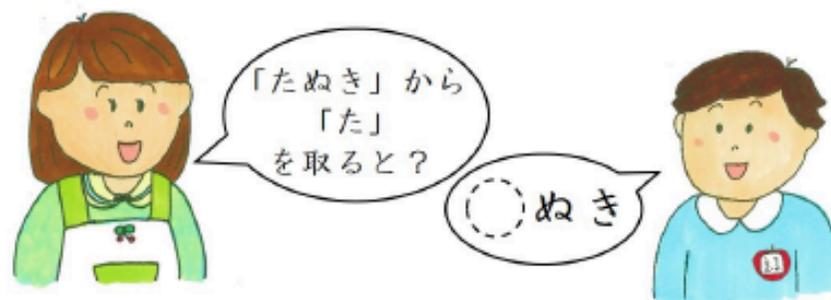
しりとり



分解



削除



逆唱



# 就学準備としてできること・すべきこと

- 文字への興味を育てる
- ◎ 読み聞かせ（できれば子どもと1対1で）
- ◎ カルタ遊び、文字さがし

## 文字さがし 【時間：10分～】

目的 遊びながら文字に親しむ、ひらがなと言葉の結びつきに触れる。



# 就学準備としてできること・すべきこと

- 家庭の「母語」～ 就学準備の「文字」
- ◎ 実際には、長い距離がある。
- ◎ 家庭でも、就学準備に取り組むことが望まれる。

## 家庭でできる就学準備

- ◎ 日本語の絵本を楽しむ（低年齢向けの絵本でも良い）
  - ◎ 日本語のことは遊びやクイズをする
  - ◎ 学校用語や挨拶を使ってみる
- ➔ 保護者と子どもで一緒に取り組む。

### 保護者に望まれる姿勢

- ・ 日本語に関心がある
- ・ 楽しんでいる
- ・ 頑張って勉強している

# まとめ

## ◎ 家庭：母語

➡ 保護者の自信と安心がある、豊かな言語で子育て

## ◎ 幼稚園／保育園：日本語

➡ 状態に応じた関わり

➡ 日本語の成長を見守る＋伝える

## ◎ 就学準備：文字（ひらがな）

➡ 生活や遊びを通じて、興味と習得を促す。

# ロールプレイ

## 1. 個人ワーク

家庭の生活・日常場面で、子どもに対してよく使う（使った）フレーズや声かけを、5-10個挙げてみましょう。

## 2. ペアワーク

よく使う（使った）フレーズについて、子どもの**ことば**を伸ばせるような言い方を考えてみましょう。